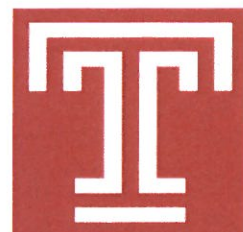


《5年間で学士と修士の学位を取得》



明治大学政治経済学部
【学士学位】



テンプル大学教養学部
【修士学位】

The Dual Bachelor's Master's Degree(DBMD) Program Between Meiji & Temple

～明治大学とテンプル大学(アメリカ)とのデュアルディグリープログラム概要～

- ◆ 在学中 8 学期目からの 1 年 9 か月をテンプル大学に留学し、5 年間で明治大学政治経済学部の学士とテンプル大学の修士学位が取得可能。
- ◆ 留学時、政治経済学部の卒業要件単位中 115 単位以上修得が必須。
- ◆ テンプル大学に在学する期間中、30 単位修得が必須。
- ◆ テンプル大学で修得した単位は、政治経済学部の卒業要件単位に一部を認定することができる。
- ◆ 高度な英語能力が必須。

◆ デュアルディグリープログラムのスケジュール

明治大学に4年次春学期まで(7学期分)在学後、テンプル大学教養学部修士課程に4学期分留学し、所定の単位を修得することで、明治大学の学士とテンプル大学の修士の学位が取得可能である。

【明治大学の7学期分】+【テンプル大学の4学期分】

4月	9月	4月	9月	4月	9月	4月	9月	4月	9月	3月卒業
1年		2年		3年		4年		5年		
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
※明治大学(124卒業要件単位中115単位以上修得)							※残りの1～9単位は、テンプル大学で1～3学期までに修得した単位を認定。			
24単位	24単位	24単位	24単位	24単位	24単位	24単位				
							9月	1月	9月	1月
							1	2	3	4
							※テンプル大学(30単位修得)			
							5月卒業			

※本人の希望により、明治大学に更に一学期在籍して9月卒業も可。但し、明治大学の授業料は発生する。

◆ デュアルディグリープログラムと協定校留学の違い

	デュアルディグリー	協定校留学
留学形態	協定校留学(授業料負担型)	協定校留学(授業料免除 or 授業料負担型)
留学期間	原則として2学年間	原則として1学年間
助成	外国留学奨励助成金申請可	外国留学奨励助成金申請可
科目の履修方法	両大学の必修・選択科目をカリキュラムに沿って履修	いくつかの科目を選んで履修
卒業までにかかる年数	3年次に申請し、4年次前期終了後留学を開始する場合のみ、5年で卒業可	4年で卒業可
卒業時に得られる資格	明治大学の学士とテンプル大学の修士	明治大学の学士

◆ 留学中の学費

明治大学授業料： 通常通り納付。

テンプル大学の授業料： 約1万4千ドル/学年

◆ 奨学金

明治大学側： 外国留学奨励助成金申請可。(国際教育事務室発行の『留学の手引き』を参照すること)

テンプル大学側： 初年度は奨学金として、最大5000ドルが支給される可能性がある。

2014年度 テンプル大学 デュアルディグリー留学 募集要項

1. デュアルディグリー留学とは

明治大学政治経済学部で学士とテンブル大学の修士の学位が取得可能な留学プログラム。

2. 留学予定期間

2014年9月から2016年5月まで（約1年9ヶ月）

3. 派遣予定人数

上限なし

4. 費用

- ① 協定校留学の授業料負担型（本学の学費は通常通り納付）
- ② 留学先大学が義務付ける授業料以外の費用（施設使用料等）・渡航費（ビザ取得のための代金も含む）・生活費・海外旅行保険（本学指定の海外旅行保険に必ず加入し、また留学先大学指定の保険加入が義務付けられている場合は併せて加入する）にかかる費用及びその他雑費は自己負担
- ③ 本学の外国留学助成金の申請が承認された場合、支給される場合がある。（本人申請が必要）

5. 応募資格 ※以下全ての条件を満たす見込みの者

- ① 応募時、政治経済学部の3年生以上であること。
- ② 3年次終了時までに卒業に必要な外国語科目、基礎科目、運動・健康科学科目、その他学科必修科目を修了すること。
- ③ 4年次前期終了までに卒業に必要な単位のうち、115単位以上を修得すること。
- ④ 4年前期までのGPAが3.0以上であること。
- ⑤ ●Economics コースの修士課程の場合：
TOEFL iBT 79以上、もしくはIELTS 6.5以上であること。
統計学、経済数学等の科目が修得済みであること。また、中級レベルのミクロ・マクロ経済学や計量経済学の知識が必要。
●Political Science コースの修士課程の場合：
TOEFL iBT 100相当のレベルであること。（特に作文力・会話力が必要）
●Journalism コースの修士課程の場合：
TOEFL iBT 100相当のレベルであること。（特に作文力・会話力が必要）
- ⑥ 心身ともに健康で、外国において長期にわたって生活をするうえで問題がないこと（持病をお持ちの方は、かかりつけ医師等の了承を得ていること）。
- ⑦ 本学に在籍する留学生が外国へ留学する場合は、留学先は原則として母国以外であること。
- ⑧ 誓約書に記載されている事項に同意し、保証人の同意を得た者。
- ⑨ ゼミについては、学部事務室に相談すること。

6. 応募受付期間 ※書類提出先窓口の業務取扱時間内に提出すること

2014年1月～2014年3月3日（月）

7. 提出書類

- 1 留学志願書類一式（①及び②は所定様式。③～④は下記指示に従い各自準備すること）
- ① 2014年度協定派遣留学志願書…所定様式（政経学部 HP にてダウンロード可）
- ② 明治大学協定留学誓約書…所定様式（保護者自署必須）（政経学部 HP にてダウンロード可）

③Plan of Study Abroad…A 4 片面・2 枚以内・パソコンで作成（英語で記述。500words 以上 1000words 以内）

※タイトルは“Plan of Study Abroad”とし、必ず用紙右上に学部・学科・学年・氏名を記入。両端に1,5cm 以上の余白を残し、文字のサイズは10.5 ポイント以上とする。表紙・ホチキス止めは不要。最後に総字数を明記すること。（単語単位で字数を数えること）

※次の三点を含んでいること。①留学の動機を、これまで取り組んできた事と関連させながら記述する。②留学先での学習・研究計画について記述する。③また、その学習や研究成果を今後の進路にどのように活かす予定かも記述すること。

④協定留学計画書…A 4 片面・2 枚以内・パソコンで作成（日本語で記述。1500 字以上）

※タイトルは協定校留学計画書とし、必ず用紙右上に学部・学科・学年・氏名を記入。

※両端に1,5cm 以上の余白を残し、文字のサイズは10.5 ポイント以上とする。表紙・ホチキス止めは不要。最後に総字数を明記すること。

※次の三点を含んでいること。①留学の動機を、これまで取り組んできたことと関連させながら記述する。

②留学先での学習・研究計画について記述する。③また、その学習や研究成果を今後の進路にどのように活かす予定かも記述すること。

2 Oh-o!Meiji!ポータルサイトで確認できる成績通知表（最新版）のコピー（A 4 用紙に印刷すること）

3 2012年6月以降に受験した TOEFL 又は IELTS のスコア証明書のコピー

※応募受付締切日までに TOEFL スコア原本を提出することができず、インターネット上でスコアを確認出来る者は、スコアが表示された画面を印刷し、用紙右上部に学年・氏名を明記したうえで、その他書類と併せて期間内に提出してください。

※IELTS のスコアを提出する場合は、アカデミックモジュールの試験結果を提出してください。ジェネラルトレーニングモジュールのスコアは受け付けません。※試験結果の有効期間は2年間です。

8. 応募方法

上記7の提出書類を全て揃えて、政治経済学部事務室に提出すること。

9. 学内選考（書類選考・面接選考）

① 書類選考

② 書類選考に合格した志願者に対して次年度前期に駿河台キャンパスにおいて日本語と英語による面接選考試験を実施する予定です。詳細は書類選考の結果通知の際にお知らせします。面接結果をもとに派遣候補者を決定します。※合否結果及び選考内容に関するお問い合わせには一切お答えしません。

10. 学内選考後～留学決定までの流れ

①学内選考合格者は、派遣候補者として協定校へ推薦されます。その際各候補者は協定校への出願書類（例：所定の申請書類、英文成績証明書原本、英文銀行残高証明書、学習計画書等※各種書類の作成は候補者本人が行い、発行手数料等準備にかかる諸経費は自己負担）を別途準備する必要があります。受入の最終決定権及び希望授業の履修可否決定権は協定校にあります。本学からの推薦は、受入決定及び希望授業履修決定を保証するものではありませんのでご注意ください。

②協定校より入学許可を得た後、所属学部の審査を経て許可を得た段階で正式決定とします。

11. 注意事項

※協定留学学内選考に合格した後の申請取消しは、原則として認められません。

※留学先大学の最新情報（シラバス、学年暦等）は当該大学のウェブサイトで確認してください。

※留学を考える際には国際教育センター作成の「海外留学の手引き」を参照してください。

※その他、各国の在日公館（大使館など）、市販の情報誌、インターネットなどで積極的な情報収集を行い、大学、留学についての知識を増やしてください。

問合せ先

ホームページ <http://meiji-seikei-ghrd.com/news/>

電 話

03-3296-4177

E-mail

seihaken@meiji.ac.jp